



かざぐるま 通信

第28号

令和元年10月1日 発行

【発行・編集：小山市家庭教育支援チーム】
〒323-8686 小山市中央町1-1-1
TEL: 0285 (22) 9666
FAX: 0285 (22) 9696
小山市教育委員会 生涯学習課内

私たち、小山市家庭教育支援チーム「かざぐるま」は、就学時健診、PTA研修、授業参観など、保護者の方々が集まる多くの機会を利用して、保護者の方同士の話し合いの中から、子育てに関する気付きを得る、【親学習プログラム】を実施しています。



平成30年9月～令和元年8月までの親学習プログラム実績

実施日	実施先	実施プログラム	参加人数
9月～11月	市内小・義務教育学校23校 就学時健診時	ほめられるってどんな気持ち？ 子どものいいところをのばそう 子どもとのコミュニケーション	1237名
2月8日、 19日、25日	保健福祉センター 5歳児健康相談時	ほめられるってどんな気持ち？	97名
3月20日	認定こども園小山幼稚園	ほめられるってどんな気持ち？	23名
6月6日	豊田南小学校	子どものいいところをのばそう	11名
6月13日	豊田北小学校	ほめられるってどんな気持ち？	8名
6月21日	認定とまとこども園	子どもの世界に入りすぎていませんか？	18名

どうか、一人で悩まないで…

お子さんの成長や発達について心配や不安はありませんか？

お子さんの発達や特徴、子育てなどで、気がかりなこと、むずかしいなと思うこと、どう接したらよいかと困っていることはありませんか？

最近、子どもをしかったり、イライラすることが多くなったと感じることはありませんか？

裏面へ

☆もしかして、発達障害？

お子さんの育てにくさが、すべて発達障害によるものではありませんが、代表的なものとして発達障害の可能性があげられます。

※発達障害について詳しく知りたい方は、発達障害情報センターのホームページをご覧ください。

<http://www.rehab.go.jp/ddis/>

☆「療育」とか「児童発達支援」って言葉はよく耳にするけれど…

日常生活や社会生活（保育施設や学校等の集団生活）に困難を抱えている子どもに対し、身体的・精神的機能の適正な発達を促し、それらの生活を円滑に営めるように行う、一人ひとりの特性に応じた福祉的、心理的、教育的及び医療的な援助のことです。

子どもに必要な支援は一人ひとり違うので、一概に内容を説明することはできませんが、お子さんが社会的に自立できるように、身辺自立や苦手なことを伸ばすことを意識した働きかけをしたり、コミュニケーションなどの社会的スキルを得られるように助けます。

効果も一人ひとり様々ですが、指導者や専門家と話し合い、適切な働きかけを続けることで子どもは着実に成長していきます。

また、保護者が子どもとのかかわり方を学ぶことで、より豊かなコミュニケーションが可能となる場合もあります。

☆「相談」するって、勇気がいる？・・・よね。

お子さんの成長や発達について心配なことがありましたら、早期に相談することで、その後の親子関係がスムーズになったり、療育などにつなげて経験の場を広げてあげると、お子さんの成長に役立つかもしれません。一人で悩まず、まずは身近な窓口にご相談してみましょ。

- 小山市役所 健康増進課 市民健康第一係 0285(22)9525または9527
※未就学児対象
- 県南健康福祉センター 0285(22)0488
- 県南児童相談所(栃木市) 0282(24)6121
- 栃木県障害者総合相談所 028(623)6111
(栃木県発達障害者支援センターふぉーゆー)



子育ての悩み聞きます！「おしゃべり会」

毎月第3火曜日午前11時

小山第一小学校北校舎1階子どもふれあい教室

出前講座・ワークショップ「親学習プログラム」

家庭教育支援チームが出張いたします！

お申し込み・お問合せは

小山市教育委員会生涯学習課

22-9666

小山市青少年相談室

(小山市教育委員会生涯学習課)

幼児から20歳までのお子様の教育・子育てなどの心配ごとについて、お子様自身や保護者の皆様にご相談できます。

◇面接相談【要予約】

25-4002(月～金 9時～17時)

◇電話相談

25-4006(月～日 10時～17時)

★家庭教育支援チーム・親学習プログラム等についてのお問い合わせ
小山市教育委員会 生涯学習課 TEL0285-22-9666